

第 7 4 回南日本音楽コンクール課題曲一覧

ピ ア ノ

予 選

演奏はすべて暗譜とする。

(中学生)

次の①②からそれぞれ任意の1曲を選び、演奏する。演奏順序は自由とする。

- ①J.S.バッハ作曲「15のシンフォニア」〔平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻〕よりフーガ
- ②ツェルニー作曲「40番練習曲 Op.299」「50番練習曲 Op.740」

(高校生)

次の①②からそれぞれ任意の1曲を選び、合わせて8分以内で演奏する。演奏順序は自由とする。

- ①J.S.バッハ作曲「平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻」よりフーガ
- ②モシュコフスキー作曲「15の練習曲 Op.72」、ショパン作曲「12の練習曲 Op.10、Op.25」「3つの新練習曲」(ただしOp.10-3、Op.10-6、Op.25-7は除く)、ドビュッシー作曲「12の練習曲」

(大学一般)

次の①②からそれぞれ任意の1曲を選び、合わせて10分以内で演奏する。演奏順序は自由とする。

- ①J.S.バッハ作曲「平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻」よりプレリュードとフーガ
- ②ショパン作曲「12の練習曲 Op.10、Op.25」、リスト作曲「超絶技巧練習曲 S.139」「パガニーニによる大練習曲 S.141」、ドビュッシー作曲「12の練習曲」、スクリャービン作曲「12の練習曲 Op.8」「8つの練習曲 Op.42」、ラフマニノフ作曲「練習曲集《音の絵》Op.33、Op.39」

本 選

演奏はすべて暗譜とする。

(中学生) 自由曲 10分以内で演奏する。

(高校生) 自由曲 12分以内で演奏する。

(大学一般) 自由曲 15分以内で演奏する。

※作曲、編曲、改訂などをされて50年以上経過した作品とする。同一楽曲(ソナタ、組曲、小品集、曲集など)からであれば、規定時間内に1曲ないしは複数曲や複数楽章を抜粋して演奏しても良い。ただし、変奏曲の抜粋は不可とする。予選と本選の曲を重複してはならない。

◆注意事項

曲の一部省略は予選、本選ともに不可。繰返しは、予選は省略とし、本選は自由とする。演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

作 曲

予 選

譜面審査による。

- ① 1人1作品とする。
- ② 共作は認めない。
- ③ 演奏時間は小学生5分以内、中学生7分以内、高校生・大学一般10分以内とする。

本 選

予選を通過した曲を演奏する。演奏は暗譜でなくとも可。

◆注意事項(以下の項目を遵守すること。遵守されない場合は失格となることもある)

- ① 公開の演奏会等で演奏されたことのない作品に限る(ただし学内試験での演奏などは除く)。
- ② 演奏者は作曲者自身が準備する。
- ③ 使用楽器は、ピアノ1台に限り主催者が準備するが、奏法に関する注意事項は全部門共通注意事項に準ずる。
- ④ 楽譜は黒のペン書きまたはコピー(黒色)とする。浄書ソフトを用いてもよいが、プリントアウトしたものに限る。
- ⑤ 表紙には楽器編成、曲名、作詩者名(声楽曲のみ)、作曲者名、およびその演奏時間を記入する。ただし、作詩者及び作曲者名は表紙以外の所には書かない。
- ⑥ 声楽曲の場合は、詩のみの別書きも添える。
- ⑦ 曲頭及び必要な箇所には速度標語(メトロノームによる速度指定でも可)を付けて、速度を指定する。
- ⑧ 特殊な(一般的でない)記譜については説明をつける。
- ⑨ 舞台上で演奏される音は、すべて五線譜に記譜すること。なお、慣用の記譜法(例;タブ譜、コードネーム、和楽器の数字譜等)による譜面をあわせて提出してもよい。
- ⑩ いったん提出した作品について、申し込み締め切り後は加筆・訂正を一切認めない。
- ⑪ 生成AIを利用して作成した曲での参加は不可とする。利用が判明した場合は賞を取り消すことがある。

注意事項・全部門共通

- ① 規定の演奏時間を超過した場合は失格とする。
- ② 2部門以上に参加することは差し支えないが、同一部門に重複して参加することはできない。2部門以上に参加する者は申込書の通信欄に記入する。
- ③ 自由曲は予選と本選では別とする。
- ④ 進行の都合上、正確な演奏所要時間を必ず申込書に記入する。
- ⑤ 木管、金管、打楽器、弦楽、声楽で伴奏のある曲は、共演者(伴奏はピアノに限る)を参加者自身が必ず同伴する。
- ⑥ ピアノ1台は主催者で準備する。ただし楽器を損傷する恐れのある奏法は不可とする。その他の楽器については演奏者本人が準備する。
- ⑦ 集合時刻を決める抽選は、前もって南日本新聞社が審査委員立ち合いで行う。
- ⑧ 参加者は本・予選とも集合時刻通知書を持参のうえ指定の日時に会場受付に集合、係員の指示に従う。
- ⑨ 申し込み後の曲目変更はできない。
- ⑩ 舞台および舞台袖・舞台裏に出演者以外の入場はできない。

第74回

南日本音楽コンクール

主催／南日本新聞社 特別協賛／ 鹿児島信用金庫

協賛／ トヨタレンタリース鹿児島  サティスファーム  Hisanaga 株式会社 久永 MAGOKORO HS

提携／霧島国際音楽祭 協力／鹿児島交響楽団

◆開催日時

予選 川商ホール(鹿児島市民文化ホール)第2

10月3日(金)ピアノ 10月4日(土)木管、打楽器、声楽 10月5日(日)金管、弦楽

本選 川商ホール(鹿児島市民文化ホール)第2

11月1日(土)打楽器、弦楽、声楽 11月2日(日)金管、ピアノ 11月3日(月・祝)木管、作曲

グランプリ選考会・表彰式 12月7日(日)川商ホール(鹿児島市民文化ホール)第2

◆参加資格 木管、金管、打楽器、弦楽、作曲は小学4年生以上、声楽、ピアノは中学生以上とする。

◆審査選考 審査は部門ごと、小学生の部、中学生の部、高校生の部、大学一般の部に分け、それぞれ本・予選とも公開の演奏で行う。作曲の予選は譜面審査とする。予選により本選参加者を決定する。

予選通過者、入選・入賞者は、判定会終了後おおむね20分後にプログラム番号を発表する。

◆表彰規定 部門ごとに優秀賞、奨励賞、入選者を選ぶ。グランプリは選考会(優秀賞受賞者が出場)で決定する。

【グランプリ】奨学金20万円 【準グランプリ】鹿児島信用金庫賞 奨学金10万円

【優秀賞】サティスファーム賞 奨学金3万円

◎優秀賞受賞者の中から1名に、第47回霧島国際音楽祭(2026年開催)のマスタークラス受講枠を提供します。

※受講に関しては、霧島国際音楽祭の募集要項に沿った手続きを別途お願いします。また、部門や楽器によっては受講枠を準備できない場合もあります。

◎優秀賞受賞者は、第47回霧島国際音楽祭(2026年開催)の聴講生として招待します。

※日程は霧島国際音楽祭事務局と協議のうえ決定いたします。

◎優秀賞受賞者の中から1名に、鹿児島交響楽団定期演奏会(2026年開催)のオーケストラソリストとして出演する権利を授与します。

◆参 加 料 《予選》一部門につき、一人 10,000円(小学生は5,000円) ※作曲部門は無料

《本選》一部門につき、一人 15,000円 ※本選参加料は当日会場でお支払いください。

※台風・地震・疫病などで開催できないとき、参加料の返金などで対応させていただく場合があります。

◆参加手続 本社ホームページ上の応募フォームに必要事項を入力し、鹿児島信用金庫【本店営業部当座:395790】

もしくは、ゆうちょ銀行【金融機関コード:9900 店番:209 店名:二〇九(ニゼロキユウ)店 当座:0000008

(郵便振替口座番号:02040-3-8)記号番号が必要な場合(記号:02040、番号:8)】に予選参加料を振り込んでください。

どちらも口座名義は「株式会社南日本新聞社 カ)ミナミニホンシンブンシヤ」。期間は8月8日(金)から21日(木)〈午後5時〉まで。直接申し込む場合は所定の参加申込書に記入のうえ、予選参加料を添えて8月22日(金)、23日(土)〈各日午前10時から午後5時〉の2日間、鹿児島市の南日本新聞会館で受け付けます。

参加申込時に本選演奏曲名および演奏時間の提出は不要です(作曲以外)。予選演奏日に提出してください。

※個人情報適切に管理し、当コンクールの運営のみに使用します。

◆そ の 他 本選出場者には後日審査委員による審査講評を送付します。なお、審査講評についての問い合わせは受け付けません。

◆審査委員

【審査委員長】 久保 禎 (鹿児島国際大学・同大学院教授)

【木管部門】

フルート 浅生 典子 (鹿児島大学・鹿児島国際大学非常勤講師)

オーボエ 片倉 聖 (鹿児島国際大学非常勤講師)

クラリネット 中島 暢宏 (クラリネット奏者)

ファゴット 久保由香理 (鹿児島国際大学・龍桜高等学校非常勤講師)

サクソフォン 椎原 昭代 (松陽高等学校非常勤講師)

【金管部門】

トランペット 堂園 和也 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

ホルン 山下美喜子 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

トロンボーン 外山 友美 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

ユーフォニアム 竹村由加里 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

チューバ 石堂優二郎 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

【打楽器部門】

内原 圭乃 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

上別府 宙 (鹿児島国際大学・松陽高等学校非常勤講師)

村田 朋美 (マリンバ奏者)

【作曲部門】

石田 匡志 (鹿児島大学准教授)

伊地知元子 (松陽高等学校非常勤講師)

久保 禎 (鹿児島国際大学・同大学院教授)

【弦楽部門】

バイオリン 今林 吹音 (松陽高等学校・龍桜高等学校非常勤講師)

バイオリン 福原 洋子 (鹿児島交響楽団コンサートミストレス)

チェロ 重森 敬子 (チェロ奏者)

【声楽部門】

大山 大輔 (オペラ歌手、洗足学園音楽大学講師)

福富 貴子 (La Operanza代表)

宮原 真紀 (松陽高等学校教諭)

【ピアノ部門】

片野田郁子 (鹿児島国際大学非常勤講師、

片野田音楽アカデミー代表)

堀之内喜忠 (松陽高等学校非常勤講師)

桃坂 寛子 (鹿児島女子短期大学・松陽高等学校非常勤講師)

◆問い合わせ 南日本新聞社事業部「南日本音楽コンクール」係 電話099－813－5053(土日祝除く10:00～17:00)

応募フォーム・
参加申込書は
こちら▼



第 7 4 回南日本音楽コンクール課題曲一覧

木 管

予 選

無伴奏とし、2曲指定してある場合どちらも演奏する。暗譜でなくとも可。

- フルート
(小学生)
G.ガリボルディ「20の旋律的練習曲 Op.88」(何版でも可)から
No.8 アンダンテ カンタービレ
- (中学生)
E.ケーラー「35の練習曲 Op.33 第1巻」(何版でも可)から No.5 アレグレット
- (高校生)
E.ケーラー「35の練習曲 Op.33 第2巻」(何版でも可)から No.5 モデラート
- (大学一般)
C.ドビュッシー 「シランクス」(何版でも可)

- オーボエ
(小学生)
G.A.ヒンケ「オーボエの為の教則本」(何版でも可)から P.9 No.9 レント
- (中学生)
L.ヴィーデマン「45の練習曲」(BREITKOPF版)から No.12 アレグレット
- (高校生)
L.ヴィーデマン「45の練習曲」(BREITKOPF版)から No.43 モデラート
- (大学一般)
W.フェルリング「オーボエのための48の練習曲 作品31」(BILLAUDOT版)から
No.9 アダージョ コン エスプレッシオーネ
No.10 テンボ ディ ボラッカ

- クラリネット
(小学生)
J.ランスロ「26のエチュード」(何版でも可)から No.13 マエストーソ
- (中学生)
J.ランスロ「26のエチュード」(何版でも可)から No.20 アレグロ スケルツァンド
- (高校生)
C.ローズ「32の練習曲」(LEDUC版)から No.21 アンダンテ カンタービレ
- (大学一般)
J.リヴィエ 「3つの“S”」から I (何版でも可)

- ファゴット
(小学生)
J.バイセンボーン「初心者のためのファゴット練習曲 Op.8 第1巻」
(全音楽譜出版社)から
I.主な表現方法 A.テヌートより No.3(P.4)
- (中学生)
J.バイセンボーン「バスーン練習曲 Op.8 第2巻」(何版でも可)から
No.4 アンダンテ ソステヌート
- (高校生)
J.バイセンボーン「バスーン練習曲 Op.8 第2巻」(何版でも可)から
No.15 レント ※繰り返しはなし
- (大学一般)
L.ミルデ「50の演奏会用練習曲 Op.26 第1巻」(何版でも可)から
No.7 プレスト

- サクソフォン
(小学生)
G.ラクール「50のエチュード 第1巻」(BILLAUDOT版)から No.9 モデラート
- (中学生)
G.ラクール「50のエチュード 第2巻」(BILLAUDOT版)から No.30 アンダンテ
- (高校生)
W.フェルリング「48のエチュード」(LEDUC版)から
No.17 アダージョ カンタービレ
No.18 ヴィヴァーチェ
- (大学一般)
W.フェルリング「48のエチュード」(LEDUC版)から
No.25 アダージョ コン エスプレッシオーネ
No.26 アレグロ コン プリオ

本 選

演奏はすべて暗譜とする。

- (小学生) 自由曲1曲 5分以内で演奏する。
- (中学生) 自由曲1曲 3分以上8分以内で演奏する。
- (高校生) 自由曲1曲 4分以上13分以内で演奏する。
- (大学一般) 自由曲2曲以内 15分以内で演奏する。

- ◆注意事項(本選)
演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

金 管

予 選

金管楽器
(各部共通) 自由曲1曲 4分以内で演奏する。暗譜でなくとも可。

- ◆注意事項(予選)
① 曲の一部、練習曲でも可。
② 伴奏つきでも可。ただしピアノ1台に限る。
③ 前、間、後奏は省略してもよい。
④ 楽譜を提出する(要項内「楽譜提出について」を参照)。
⑤ 演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとする。

本 選

演奏は暗譜でなくとも可。ただしグランプリ選考会では暗譜とする。

- (小学生) 自由曲1曲 5分以内で演奏する。
- (中学生) 自由曲1曲 3分以上8分以内で演奏する。
- (高校生) 自由曲1曲 4分以上13分以内で演奏する。
- (大学一般) 自由曲2曲以内 15分以内で演奏する。

- ◆注意事項(本選)
① 予選で演奏した曲は不可。
② 演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

打 楽 器

予 選

- ①・②のいずれかを演奏する。
無伴奏とし、2曲指定してある場合どちらも演奏する。暗譜でなくとも可。
予選・本選とも使用する楽器は演奏者が準備すること。

- (小学生)
①網代景介／岡田知之著「小太鼓100曲集」から 13番(P.16)
②M.ゴールデンベルグ著「シロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンの為のモダンスクール(Alfred版)」3つの小曲より3番 Allgro(P.28)
- (中学生)
①網代景介／岡田知之著「小太鼓100曲集」から 24番(P.29)
②M.ゴールデンベルグ著「シロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンの為のモダンスクール(Alfred版)」39のエチュードより5番 Allegro(P.64) ※繰り返しあり
- (高校生)
①A.J.シローン著「ポートレート イン リズム」から4番、13番 ※繰り返しあり
②M.ゴールデンベルグ著「シロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンの為のモダンスクール(Alfred版)」39のエチュードより
7番 Allegro(P.66)
12番 Presto(P.70)
- (大学一般)
①フインク作曲「Trommel-Suite」より intrada, toccata ※繰り返しあり
②三善晃作曲「組曲 会話」より 1.やさしいお話、3.いつまでも くやしい
※繰り返しあり

本 選

演奏はすべて暗譜とする。

- (小学生) 自由曲1曲 5分以内で演奏する。
- (中学生) 自由曲1曲 3分以上8分以内で演奏する。
- (高校生) 自由曲1曲 4分以上13分以内で演奏する。
- (大学一般) 自由曲2曲以内 15分以内で演奏する。

- ◆注意事項(本選)
演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

弦 楽

予 選

演奏はすべて暗譜とする。

- バイオリン
(小学生)
ビバルディ作曲 バイオリン協奏曲 イ短調 第Ⅰ楽章
- (中学生)
エックレス作曲 バイオリンソナタ ト短調 第Ⅰ・Ⅱ楽章
※Ⅰ・Ⅱ楽章とも前半のみ繰り返しをする
- (高校生)
モーツァルト作曲 バイオリン協奏曲 第3・4・5番より任意の第Ⅰ楽章
※カデンツァは省略する
- (大学一般)
J.S.バッハ作曲 無伴奏バイオリンのためのソナタ・パルティータより任意
※5分以上10分以内

- ビオラ
(小学生) 自由曲(3分以上7分以内)
- (中学生) 自由曲(3分以上7分以内)
- (高校生) 自由曲(4分以上8分以内)
- (大学一般) 自由曲(4分以上10分以内)

- チェロ
(小学生) ビバルディ作曲 チェロソナタ 第3番 イ短調 第Ⅰ・Ⅱ楽章
- (中学生) 自由曲(3分以上7分以内)
- (高校生) 自由曲(4分以上8分以内)
- (大学一般) 自由曲(4分以上10分以内)

- コントラバス
(小学生) 自由曲(3分以上7分以内)
- (中学生) 自由曲(3分以上7分以内)
- (高校生) 自由曲(4分以上8分以内)
- (大学一般) 自由曲(4分以上10分以内)

本 選

- (全楽器・各部共通)自由曲
小・中学生は5分以上15分以内、高校生・大学一般は5分以上20分以内で演奏する。
ただし予選で演奏した曲は不可。演奏はすべて暗譜とする。

- ◆注意事項
① チューニングは演奏者本人が行う(ピアノのピッチは442)。
② 前、間、後奏は部分的に省略してもよい。
③ 自由曲は楽譜を提出する(要項内「楽譜提出について」を参照)。
④ 予備の弦は本人が準備する。
⑤ 演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

声 楽

予 選

演奏(歌唱)はすべて暗譜とする。

- (中学生) 次の日本歌曲、イタリア歌曲の中から1曲を選んで歌う。
- | | | |
|--------|------------------------------|--------------|
| 日本歌曲 | ・この道 | 山田耕筰 |
| | ・赤とんぼ | 山田耕筰 |
| | ・浜辺の歌 | 成田為三 |
| | ・ゆりかご | 平井康三郎 |
| | ・浜千鳥 | 弘田竜太郎 |
| | ・花の街 | 團伊玖磨 |
| イタリア歌曲 | ・Caro mio ben／いとしい女よ | T.Giordani |
| | ・Lasciatemi morire ! ／私を死なせて | C.Monteverdi |
| | ・Nina／ニーナ | 作曲者不詳 |
| | ※G.B.Pergolesiと記載された楽譜もある | |
| | ・Sebben,crudele／たとえつれなくとも | 作曲者不詳 |
| | ※A.Caldaraと記載された楽譜もある | |
| | ・Sento nel core／私は心に感じる | A.Scarlatti |

- (高校生) 次の日本歌曲、イタリア歌曲の中から1曲を選んで歌う。
- | | | |
|--------|---------------------------------|-------------|
| 日本歌曲 | ・秋の月 | 滝廉太郎 |
| | ・荒城の月 | 滝廉太郎 |
| | ・初恋 | 越谷達之助 |
| | ・中国地方の子守唄 | 山田耕筰 |
| | ・かやの木山 | 山田耕筰 |
| | ・秋の野 | 團伊玖磨 |
| イタリア歌曲 | ・Ah,mio cor／ああ私の心である人よ | G.F.Händel |
| | ・Amarilli／アマリッリ | G.Caccini |
| | ・Lasciar d'amarti／あなたへの愛を捨てることは | F.Gasparini |
| | ・Piacer d'amor／愛の喜びは | J.P.Martini |
| | ・Vittoria,mio core!／勝利だ、私の心よ | G.Carissimi |

- (大学一般)
歌曲または、オペラ(オラトリオ・オペレッタでもよい)のアリア1曲を任意に選び5分以内で歌う。※楽譜を提出する(要項内「楽譜提出について」を参照)

本 選

演奏(歌唱)はすべて暗譜とする。

- (中学生)
芸術的歌曲1曲を任意に選び、5分以内で歌う。
- (高校生)
芸術的歌曲2曲、または芸術的歌曲とアリアそれぞれ1曲を、計8分以内で歌う。
- (大学一般)
芸術的歌曲とアリアそれぞれ1曲、計2曲を10分以内で歌う。

※芸術的歌曲とは、日本歌曲、ドイツ歌曲、イタリア歌曲などを表す

- ◆注意事項
① 本選の曲は予選の候補曲から選んでもよいが、予選で選んだ曲以外とする。
② 歌う曲名と作曲家名を予選・本選とも申込用紙に日本語と原語で必ず記入する。
③ アリアの場合は、慣習的に移調してもよいことになっている曲以外は、すべて原調とする。
④ 歌曲は移調してもよい。
⑤ 歌詞はすべて原語(慣習的に原語以外で歌われることもある曲はその限りでない。中学生は日本語でもよい)。
⑥ 時間の都合によっては、アリア、歌曲とも一部を省略して歌ってもよい。
⑦ レチタティーヴォの歌唱については任意とする。
⑧ 演奏時間は、演奏開始から演奏終了までとし、曲間も含む。

楽譜提出について

予選で演奏する曲の楽譜を下記まで持参もしくは郵送してください(自由曲のみ)。本選の楽譜提出については予選の際にご案内します。

〒890－8603 鹿児島市与次郎1－9－33 南日本新聞社事業部 南日本音楽コンクール係

※期間は8月8日(金)から9月4日(木)必着
※8月22日、23日の参加申込時以外で持参する場合は、平日10:00～17:00に南日本新聞社1階総合受付まで
※楽譜についての注意点は、右記二次元コードより「予選楽譜提出について」をご確認ください

